

MIT発 新イノベーション理論『U理論』をベースにした
上司-部下、夫婦などの自分が当事者となっている人間関係を
改善する画期的なアプローチを学ぶ！！

関係コンディショニングプラクティショナー養成講座

～コミュニケーションスキルを超える！未来創発型パートナーシップ構築法～

腹を割って話しても、パートナーシップは生まれない！？

良好な人間関係を構築するために適切なコミュニケーションを図ることは大切です。しかし、単にコミュニケーションの量を増やしたり、スキルを身に付けて対応したりしたとしても、それだけでは、本当に深い人間関係や本物のパートナーシップを築くには不十分です。

私たちはそうした本物のパートナーシップを築きたい時や、相手とのすれ違いや、わだかまりが生じている時は、「腹を割って話す」ことが必要になると体験的に知っています。

しかし、実際には「腹を割って話す」ことは傷つけ合いに終わったり、誤解が広がってしまうことも少なくありません。それだけでなく、腹を割って話したとしても、相手が反応的になるだけで、かえって関係が悪くなるだけのような予感があり、そうした「暴挙」には出られないというケースも多々あります。

たとえ、相手との間にわだかまりが生じていたとしても、そうしたリスクを冒すことなく、相手との深いつながりを感じ、共に未来を創り出せるパートナーシップを築くことは可能です。

当講座では、これまでのコミュニケーションスキル研修では一切提供されてこなかった全く新しい未来創発型のパートナーシップ構築法をご提供いたします。上司-部下、夫婦などの自分が当事者となっている人間関係に改善が図れるのはもちろんのこと、知人同士の間人間関係に第三者としての的確にサポートすることが可能になる画期的なアプローチをぜひ、ご体験ください！

セミナーを受講する効果

- 自分が当事者となっている関係において、何が盲点になっていたのかを体験的に知ることができ、関係構築や改善のための新しい関わり方ができるようになり、確実な変化を生み出せるようになる
- やりづらい、話がかみ合わないと感じている相手の自分に対する言動に変化が生まれるようになり、新しいコミュニケーションパターンを生み出せるようになる
- 相手の不可解な言動や迷惑な行為の謎が解けるようになり、相手を許容できる範囲が広がり、人間関係上のストレスを軽減できる
- 未来を共に創り出すパートナーシップを築くことができるようになる
- 友人や同僚など、身の回りの人が他の人との関係において問題を抱えているときに、第三者として効果的にサポートできるようになる

実践手法のベースとなっている原理

- マサチューセッツ工科大学上級講師であるオットー・シャーマー博士が開発したイノベーション理論『U理論』をベースにして実践手法は開発しております。観察と内省によって認知システムの限界を超え、『開かれた思考』、『開かれた心』、『開かれた意志』にアクセスすることで過去の延長線上にはなかった新しい展開を生み出すテクノロジーであるU理論を人間関係を題材に体験的にご紹介いたします。



📌 ワークショップの流れ *実際の流れは進捗等に応じて変更になります。

時間	内容	時間	内容
9:30	1.イントロダクション ・人間関係に影響を与える根本原因は何か？ 2.「伝え方」を変えても人間関係は変わらない!? ～コミュニケーションスキルでは乗り越えられない人間関係の落とし穴～ ・見落とされているコミュニケーションの死角 ・U理論にみる人間関係の転換ポイント	13:00	5.質の悪い『ぶっちゃけ』 VS 質のいい『本音』 ～人間関係を破壊する『ぶっちゃけ』と絆を深める『本音』の違いとは？ ・自分の『本音』を本当は知らないという真実 ・『ぶっちゃけ話』は関係を壊す ・関係を劇的に好転させる魔法のワーク
	3.「よかれ」と思った行為が逆効果？ ～人間関係をむしろむずむずのスパイラル～ ・関係が近くなればなるほど、思い通りにならない人間関係のメカニズム		6.人間関係に悩む友人・知人の「心の味方」になる！ ・コンディショニングワークを使ったコーチング ・関係性介入を成功させる秘訣
12:00	昼食	18:30	終了

📌 参加費用

価格: 33,500円(税込)

📌 参加者フォローアップセッション

ご希望の方にはオプションでフォローアップセッション(参加費:3,700円)に参加することが可能です
 関係コンディショニングワークをより使いこなせるようになるためのポイント等をご紹介します

📌 開催日時・開催場所

2015年1月25日(日) 9:30-18:30
 場所: Wesley Center 205号室
 ※東京メトロ 表参道駅より徒歩10分

📌 お申し込み方法

・下記サイトよりお申し込みになるか、当用紙に必要事項をご記入の上スタッフまでお渡しください。
<http://www.presencingcomjapan.org/>
 (講座申し込みフォーム画面になります)

お名前		ふりがな	
メールアドレス		連絡先 (電話番号)	
会社名		部署	